

データあり

令和5年1月20日

市政記者クラブ 様

東山総合公園
担当 動物園 今西・内藤
電話 782-2114
(17時45分まで職員が待機します)

オオアリクイが死亡しました

令和5年1月20日に東山動植物園で飼育していたオオアリクイ（オス、29歳、愛称「アント」）が死亡しましたので、下記のとおりお知らせします。

記

1 死亡したオオアリクイ

- ・愛称 : アント
- ・性別 : オス
- ・年齢 : 29歳（1993年1月31日アメリカ合衆国生まれ、1993年8月7日来園）

2 死因

老衰

3 死亡までの経緯

1か月ほど前から食欲がなくなり立ち上がることが困難になりました。投薬、ケアをしていましたが、本日昼、飼育員がオオアリクイ舎で死亡しているのを発見しました。高齢个体ということもあり、普段から特に気にかけて飼育を行っており、飼育員が手を尽くしてきたため、とても残念です。

4 エピソード

1993年1月31日にアメリカ合衆国の動物園で生まれ、1993年8月7日に東山動植物園へ来園しました。2010年、2012年、2014年にメスのエミとの間に3頭の仔をもうけ、種の保存に多大な貢献をしました。2017年には長寿動物として表彰されました。食欲旺盛で暖かい季節には熱心にエサを探して歩き回る活動的な個体でした。

5 献花台について

令和5年1月21日（土）から令和5年2月5日（日）まで、オオアリクイ舎前に設置します。

【参考】

■東山動植物園のオオアリクイ飼育頭数（死亡した個体を除く）

3頭（オス1頭、メス2頭）

■国内のオオアリクイ飼育頭数（2022年末時点）

6施設17頭（オス10頭、メス7頭）

■オオアリクイについて

中央アメリカから南アメリカにかけて分布し、単独で生活しています。

体長1.2m、尾長0.9m、体重40～50kg、草原の蟻塚を見つけると、長い前肢の爪で塚を壊し、60cmにも及ぶ長い舌を素早く動かしてアリを食べます。舌は1分間に150回も出し入れできます。

1年中繁殖し、妊娠期間は約190日、1回の出産で生まれる仔の数は1頭です。赤ちゃんは生後7カ月前後まで母親の背に乗って移動します。寿命は飼育下で25年程度（野生下は不明）です。

国際自然保護連合（IUCN）レッドリスト：絶滅危惧種（VU） ワシントン条約：付属書Ⅱ

■写真



在りし日のアント（令和4年6月29日撮影）